

平成23年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	医療提供体制推進事業		担当部局庁	医政局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度～		担当課室	指導課、医事課、歯科保健課、看護課		課長:井上誠一	
会計区分	一般会計		施策名	IV-1-1 地域の医療連携体制を構築する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	地域医療対策事業実施要綱、救急医療対策事業実施要綱、周産期医療対策事業実施要綱、産科医療確保事業実施要綱、災害医療対策事業実施要綱、女性医師等環境整備事業実施要綱、院内感染対策事業実施要綱、歯科保健医療対策事業実施要綱、看護職員確保対策事業等実施要綱、共同利用医療施設整備事業実施要綱、医療機関アクセス支援車整備事業実施要綱、内視鏡訓練施設整備事業実施要綱			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	都道府県が作成する医療計画に基づく事業の実施に必要な経費を補助することで、良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を図るとともに、医療施設における患者の療養環境及び医療従事者の養成力の充実等を図ることを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	都道府県が策定する医療計画に基づく、救急医療対策、周産期医療対策、看護職員確保対策、歯科保健医療対策等の事業を実施するため、医療施設等の運営及び設備整備等に必要な経費について財政支援を行う。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求
		補正予算					25,532
		繰越し等					
		計					
	執行額						
	執行率 (%)						
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	心肺停止者の一ヶ月後の生存率 ／心肺停止者の一ヶ月後の社会復帰率		成果実績	%	10.4%/6.2%	11.4%/7.1%	集計中
			達成度	%	102.0%/101.6%	109.6%/114.5%	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	救命救急センターのか所数		活動実績 (当初見込み)	施設	214	221	235
単位当たりコスト	612,604千円/1都道府県		算出根拠	22年度執行実績/22年度補助先(47都道府県)			
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	補助金	0	25,532	項目の組み替えにより新たに計上			
計	0	25,532					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	-	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果			
予算監視・効率化チームの所見			
		<p>本事業は、地域における医療提供体制の機能強化を目的として、都道府県が作成する医療計画に基づき、良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を図るとともに、医療施設における患者の療養環境及び医療従事者の養成力の充実等を図るために、都道府県が裁量をもって弾力的に運用するものであり、事業目的の妥当性や重要性の観点から優先度が高く、予算要求内容も適当である。</p>	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

**資金の流れ**  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロッ  
 クごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					